

## 人生万事塞翁が馬

三刀静恵

不運だと思ったことが実は幸運につながっていました。もし、博士にすんなり進んでいたら？ 会社で有機合成をやっていたら？ 困難に会ってなかったら今の私の人生はありません。

## 化学ってすごい

私が化学を好きになったのは化学者であった父の影響です。父は日常の小さな物事を化学で説明してくれました。子供の「なんで？」という素朴な疑問に化学が答えられることに「化学ってすごい！」と思ったのです。大学では化学を専攻しようと考えていたのですが、高校のときに母が病気で他界し、単純な私は「そうだ！ 化学の力で病気を治す薬を作ろう」と大阪大学薬学部に進学することにしました。

## 大学→企業→大学

大学4年のときに北泰之先生（現立命館大学教授）の研究室に配属し、有機化学の虜になりました。毎日フラスコの中で起こることにわくわくしていました。修士課程は故大森秀信先生の元で有機電解合成を研究しており、そのまま博士課程に進むつもりだったのですが、ある日先生から「女性の博士の就職は困難だから、修士で就職しておきなさい」と言われ、初めて女性に厳しい現実を知りました。有機化学を職にしたかったので東レ株式会社の化学系で採用していただきました。しかし、会社でも有機合成ができるものと信じていた私は分析部門の配属でした。どうしても有機合成がしたくて異動希望を出していましたが、5年経ってもかなえられず、「よし！ 大学に戻って学位を取って、有機化学の職に就こう！」と後先考えずに思い立ち、会社を辞めることにしました。ところが、いざ大学院を探し始めると「女性で学位を取って30代。将来の責任は持てない」と二の足を踏まれ、またまた厳しい現実。それでも、北海道大学触媒研の高橋保先生が“everybody welcome!”と言って下さったので、30歳で大学院に戻りました。

## アメリカでのポストドク生活 &lt;有機化学天国&gt;

博士課程3年のとき、万有札幌シンポジウムで一番良い質問をした学生に贈られる Best discussion 賞をいただき、その副賞が名古屋メダルセミナーへの招待でした。そこで私は招待された学生なので『質問しなきゃ』と思い、午前の東京大学藤田誠先生の講演の後で質問をし、Coffee breakでくつろいでいたときのことです。その年はHarvard大学のEvans先生が講演されていたのですが、先生が手招きして私を呼んでるんです。化学の議論と雑談の後に「今何し



研究室を持って初めてのグループ（2009年2月：筆者中央）

てるんだい？ 大学院生？ 卒業したらうちにポストドクにおいで」と耳を疑うようなことを言われました。残念ながらすでに京都大学の須賀篤弘先生と忍久保洋先生（現名古屋大学教授）の所でポストドクをすることが決まっていたので、その場でお断りしました。それから半年後、やっぱりアメリカに行きたいと思うところがあり、だめでもととでEvans先生に「覚えてますか？」と手紙を書いたところ「君へのofferはすでに名古屋で出しただろう。あれはまだ生きてるよ！」と即答でびっくり！ こうしてHarvard大学でポストドクとして雇ってもらえることになり渡米しました。Evans研は有機化学好きの私にとって天国のような場所でした。楽しくってしょうがない。そしてアメリカ自体がすごく居心地がいいので、ポジションを探し出し、運よく今のテキサス大学のFacultyになりました。Evans先生に“You totally changed my life!”と言ったら「君に初めて会ったときは衝撃的だった。僕に真っ向から反論し、自分の意見をはっきり言う。しかも満面の笑みでね。だから君と働くのはきっと楽しいだろうな、君ならきっとアメリカでもやっていけるだろうと思った」と言われ、うれしかったと同時に、日本ではunusualと言われ続けた私が、実はアメリカ向きだったと確信しました。

会社を辞めたときには、アメリカで自分の研究室を持ち、有機化学の授業を教えているとは想像もしていませんでした。「有機化学が好き」だけで突っ走って来れたのは、常に素晴らしい出会いに恵まれていたからこそ。今ではそれが私の財産です。アメリカのアカデミアは思っていた以上に大変ですが、これも自分で選んだ道。歳をとって人生の黄昏に至ったときに人生を楽しく振り返れるといいなあ、という思いで今日も笑顔で化学を楽しんでいます。



三刀静恵 Shizue MITO  
Department of Chemistry, University of Texas at El Paso  
〔専門〕有機合成化学、有機金属化学。〔趣味〕冒険旅行、外国語学習（現在スペイン語に挑戦中）、ピアノ、猫と遊ぶ、料理を作って食べる。  
E-mail: smito2@utep.edu  
http://utminers.utep.edu/smito2/home.html